

2. 概 要

2-1 入港船舶の概要

宮城県全港湾入港船舶前年比較表

港別（港區別）		令和2年（A）	構成比（%）	令和元年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	26,201	100.0	34,728	△ 8,527	75.4
	総トン数	55,976,635	100.0	58,429,448	△ 2,452,813	95.8
仙 台 塩 釜 港	隻 数	21,965	83.8	29,038	△ 7,073	75.6
	総トン数	55,687,042	99.5	58,082,125	△ 2,395,083	95.9
仙 台 塩 釜 港 （仙 台 港 区）	隻 数	6,428	24.5	6,557	129	98.0
	総トン数	48,332,952	86.3	49,182,235	△ 849,283	98.3
仙 台 塩 釜 港 （塩 釜 港 区）	隻 数	7,194	27.5	9,218	△ 2,024	78.0
	総トン数	2,771,985	5.0	3,007,717	△ 235,732	92.2
仙 台 塩 釜 港 （石 巻 港 区）	隻 数	2,435	9.3	2,660	△ 225	91.5
	総トン数	4,005,306	7.2	4,962,987	△ 957,681	80.7
仙 台 塩 釜 港 （松 島 港 区）	隻 数	5,908	22.5	10,603	△ 4,695	55.7
	総トン数	576,799	1.0	929,186	△ 352,387	62.1
気 仙 沼 港	隻 数	164	0.6	194	△ 30	84.5
	総トン数	82,869	0.1	132,661	△ 49,792	62.5
そ の 他 港 湾	隻 数	4,072	15.5	5,496	△ 1,424	74.1
	総トン数	206,724	0.4	214,662	△ 7,938	96.3

令和2年における宮城県内全港湾の入港船舶の合計は、隻数が26,201隻、総トン数が55,976,635総トンであり、前年と比較して、隻数で8,527隻（24.6%）減少し、総トン数では2,452,813総トン（4.2%）減少している。

各港別の隻数については、仙台塩釜港が21,965隻で宮城県内全港湾の83.8%を占めて最も多く、そのうち松島港区が5,908隻で、宮城県内全港湾の22.5%を占めている。

総トン数については、仙台塩釜港が55,687,042総トンと宮城県内全港湾の99.5%を占め、そのうち仙台港区が48,332,952総トンと宮城県内全港湾の86.3%を占めている。次いで、石巻港区が4,005,306総トンで宮城県内港湾の7.2%、塩釜港区が2,771,985総トンで、宮城県内全港湾の5.0%となっている。

宮城県全港湾平均船型の推移

(単位：総トン)

港別（港區別）	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
全 港 湾	1,550.3	1,689.7	1,757.2	1,682.5	2,136.4
仙 台 塩 釜 港	1,867.7	2,096.9	2,102.4	2,000.2	2,535.3
仙 台 塩 釜 港（仙 台 港 区）	6,801.9	7,325.4	7,414.7	7,500.7	7,519.1
仙 台 塩 釜 港（塩 釜 港 区）	344.5	402.9	363.7	326.3	385.3
仙 台 塩 釜 港（石 巻 港 区）	1,411.1	1,502.7	1,624.6	1,865.8	1,644.9
仙 台 塩 釜 港（松 島 港 区）	93.1	92.0	93.8	87.6	97.6
気 仙 沼 港	809.6	798.4	722.9	683.8	505.3
そ の 他 4 港	38.2	39.8	38.9	39.1	50.8

2-2 海上出入貨物の概要

宮城県全港湾海上出入貨物前年比較表

区 分		令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		40,771,324	100.0	44,102,757	△ 3,331,433	92.4
外貨貨物	輸 出	1,336,000	3.3	1,736,851	△ 400,851	76.9
	輸 入	12,045,163	29.5	13,308,328	△ 1,263,165	90.5
	計	13,381,163	32.8	15,045,179	△ 1,664,016	88.9
内貨貨物	移 出	11,795,137	28.9	13,143,678	△ 1,348,541	89.7
	移 入	15,595,024	38.3	15,913,900	△ 318,876	98.0
	計	27,390,161	67.2	29,057,578	△ 1,667,417	94.3

令和2年における宮城県内全港湾の取扱貨物量の合計は 40,771,324 トンであり、前年と比較して 3,331,433 トン (7.6%) 減少している。

そのうち、外貨貨物は 13,381,163 トンで全体の 32.8%、内貨貨物は 27,390,161 トンで全体の 67.2% となっている。

宮城県全港湾主要取扱貨物前年比較表 (82品目)

品 種		令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計		40,771,324	100.0	44,102,757	△ 3,331,433	92.4
999 自航(フェリー)		8,205,600	20.1	9,170,175	△ 964,575	89.5
252 完成自動車		6,431,149	15.8	7,314,908	△ 883,759	87.9
171 原油		5,273,395	12.9	5,466,999	△ 193,604	96.5
311 重油		1,773,782	4.4	1,322,670	451,112	134.1
320 揮発油		1,541,172	3.8	1,797,561	△ 256,389	85.7
281 セメント		1,517,357	3.7	1,626,179	△ 108,822	93.3
その他		16,028,869	39.3	17,404,265	△ 1,375,396	92.1

取扱貨物については、自航(フェリー)が 8,205,600 トンと取扱貨物量全体の 20.1%を占め、前年と比較して 964,575 トン (10.5%) 減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、原油、重油であり、それらで取扱貨物量全体の 33.1% を占めている。

全 港 湾

(1) 輸 出

宮城県全港湾主要輸出貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	1,336,000	100.0	1,736,851	△ 400,851	76.9
481 金 属 く ず	287,252	21.5	215,688	71,564	133.2
351 化 学 薬 品	265,897	19.9	402,465	△ 136,568	66.1
451 ゴ ム 製 品	149,927	11.2	251,855	△ 101,928	59.5
491 再 利 用 資 材	149,174	11.2	84,637	64,537	176.3
222 鋼 材	111,693	8.4	163,923	△ 52,230	68.1
381 紙 ・ パ ル プ	78,988	5.9	111,977	△ 32,989	70.5
そ の 他	293,069	21.9	506,306	△ 213,237	57.9

輸出は 1,336,000 トンで、貨物量全体の 3.3%であり、前年と比較して 400,851 トン (23.1%) 減少している。

主な品種は、金属くず、化学薬品、ゴム製品であり、それらで輸出全体の 52.6%を占めている。

(2) 輸 入

宮城県全港湾主要輸入貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	12,045,163	100.0	13,308,328	△ 1,263,165	90.5
171 原 油	4,513,462	37.5	5,304,845	△ 791,383	85.1
322 L N G (液化天然ガス)	1,214,210	10.1	964,953	249,257	125.8
131 石 炭	944,077	7.8	913,300	30,777	103.4
111 木 材 チ ッ プ	848,134	7.0	1,201,500	△ 353,366	70.6
323 L P G (液化石油ガス)	746,571	6.2	733,364	13,207	101.8
022 と う も ろ こ し	589,337	4.9	516,396	72,941	114.1
そ の 他	3,189,372	26.5	3,673,970	△ 484,598	86.8

輸入は 12,045,163 トンで、貨物量全体の 29.5%を占めており、前年と比較して 1,263,165 トン (9.5%) 減少している。

主な品種は、原油、LNG (液化天然ガス)、石炭であり、それらで輸入全体の 55.4%を占めている。

(3) 移 出

宮城県全港湾主要移出貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	11,795,137	100.0	13,143,678	△ 1,348,541	89.7
999 自航(フェリー)	3,912,940	33.2	4,427,880	△ 514,940	88.4
252 完成自動車	3,714,565	31.5	4,197,034	△ 482,469	88.5
311 重油	1,421,698	12.1	1,077,610	344,088	131.9
451 ゴム製品	539,458	4.6	602,988	△ 63,530	89.5
320 揮発油	385,560	3.3	360,620	24,940	106.9
351 化学薬品	214,317	1.8	314,145	△ 99,828	68.2
その他	1,606,599	13.6	2,163,401	△ 556,802	74.3

移出は 11,795,137 トンで、貨物量全体の 28.9%を占めており、前年と比較して 1,348,541 トン (10.3%) 減少している。そのうち、自航(フェリー)が 3,912,940 トンと移出全体の 33.2%となっており、前年と比較して 514,940 トン (11.6%) 減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、重油、ゴム製品であり、それらで移出全体の 48.2%を占めている。

(4) 移 入

宮城県全港湾主要移入貨物前年比較表（82品目）

品 種	令和2年 (A)	構成比 (%)	令和元年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
合 計	15,595,024	100.0	15,913,900	△ 318,876	98.0
999 自航(フェリー)	4,292,660	27.5	4,742,295	△ 449,635	90.5
252 完成自動車	2,714,475	17.4	3,116,420	△ 401,945	87.1
281 セメント	1,511,560	9.7	1,616,514	△ 104,954	93.5
321 その他の石油	814,196	5.2	754,718	59,478	107.9
171 原油	759,933	4.9	142,154	617,779	534.6
320 揮発油	675,642	4.3	682,282	△ 6,640	99.0
その他	4,826,558	30.9	4,859,517	△ 32,959	99.3

移入は 15,595,024 トンで、貨物量全体の 38.3%を占めており、前年と比較して 318,876 トン (2.0%) 減少している。そのうち、自航(フェリー)が 4,292,660 トンと移入全体の 27.5%となっており、前年と比較して 449,635 トン (9.5%) 減少している。

自航(フェリー)を除いた主な品種は、完成自動車、セメント、その他の石油であり、それらで移入全体の 32.3%を占めている。